

2020年度第1回東海大学医学部付属病院医療安全管理業務監査委員会議事録

1. 開催日時：2020年9月30日（水）15:35～16:50
2. 場 所：東海大学伊勢原校舎5号館5階会議室
3. 出席者：
【監査委員】三木 委員長、大塚 委員、山口 委員、黒石 委員、安田 委員、千野 委員
【病 院 側】渡辺 病院長、大上 副院長/医療監査部長、八木 事務部長、
川又 診療技術部長/医療機器安全管理責任者、市川 薬剤部長、横田 看護部長、
大澤 医療監査部次長、古屋 医療監査部次長/医療安全専従医師、山野 医療監査部付医師、
水元 医療安全対策課長/専従医療安全管理者、上村 医療安全調査課長、
折田 医療安全対策課/看護師、平井 医療安全対策課/専従医療安全管理者、
林 医薬品安全管理室/医療安全専従薬剤師、清水 医薬品安全管理室/医療安全専従薬剤師
深町 医療機器安全管理室/医療安全専任技師、深澤 伊勢原総務課長、
高木・飯塚・廣澤 医療安全対策課/事務局
4. 配布資料：1) 監査委員会次第 2) 監査委員会規程新旧対照表 3) 監査委員会規程 4) 医療安全管理業務の実施状況
5. 東海大学医学部付属病院医療安全管理業務監査委員会規程の一部改正について
6. 監査概要
 - 1) 出席者紹介
 - 2) 監査委員会の成立
監査委員会規程第5条第3項により、委員の3分の2以上の出席をもって成立した。
 - 3) 医療安全管理業務の実施状況について
 - ①2020年度の医療安全管理の仕組み、東海大学医学部付属病院における医療安全組織・安全管理機能及びガバナンスの確保・医療安全管理体制について説明。
 - ②2019年度インシデント/アクシデントレポート分析より、経時的変化等の分析結果報告。
 - ③2019年度医薬品安全管理体制について、薬剤関連のインシデント・アクシデントにおける分析と対策、病院内（特に病棟）の医薬品管理体制の見直し、医薬品安全使用のための業務手順書の改訂、医薬品安全ラウンドでチェックリストを用いた遵守状況の確認、未承認・適応外・禁忌等に該当する処方等の管理等について報告。
 - ④2019年度医療機器安全管理体制について、医療機器の未承認新規医薬品等評価委員会で適応外使用に関する審査、レンタル医療機器に関する運用方法について、インシデント・アクシデント事象に関する対策等について報告。
 - ⑤2019年度の高難度新規医療技術の受付・適否結果等について報告。
7. 監査結果
 - 1) 2019年度を2018年度と比較すると、指摘を受けた問題点は改善されている。細かいところまで注意を払い、努力している印象を受けた。
 - 2) 医療監査部の業務が充実したものとなってきている。特に、医薬品安全管理室、医療安全対策課、医療機器安全管理室においては、十分な分析に基づいて対策が取られている。
 - 3) きめ細かく日常業務に当たることができている。今後、社会情勢の変化により問題が起きることも想定されるので、それらに対応できる管理業務を期待する。
 - 4) 転倒・転落事例の減少は、医療安全の一つの成果です。この成果を職員全体と共有しつつ、さらなる

医療安全に努めてほしい。

- 5) 多岐にわたる業務を含む医療に対しては、継続的な努力によってのみ質の向上が期待できるので、今後も努力を惜しまないことを期待する。

8. 総 評

東海大学医学部附属病院として、医療安全の体制は十分に整備できている。個々の事案への対応を大切にして、その体制を深化させてほしい。終わりなき戦いと言われる医療安全において、大切なのは継続であり、特定機能病院として今後も最大限の努力を積み重ねてほしい。

働き方改革における 2024 年問題に適切に対応し、効率よい医療安全を担保することによって、地域の中核病院として益々発展することを願っている。

9. そ の 他 :

- 1) 2020 年度第 2 回東海大学医学部附属病院医療安全管理業務監査委員会の監査項目について
 - ・ 2020 年度上半期の医療安全管理業務の実施状況等。
 - ・ 監査委員からの課題・ご意見、施設巡視の実施等については各委員に確認する。
- 2) 第 2 回の開催時期
 - ・ 2021 年 2 月下旬～3 月中旬までに開催予定。